

第70回東京国際交流館交流研究発表会あいさつ

発表者の皆様、視聴者の皆様、こんにちは。

日本学生支援機構 理事・東京国際交流館 館長の吉野です。

さて、東京国際交流館は知的国際交流拠点として、現在、約80の国・地域から約1,000名の外国人留学生、日本人学生、研究者及びその家族を受け入れています。入居者間の知的交流の促進のため、毎年、様々な国際交流イベントを行っています。

2003年度から始めた交流研究発表会は、今年度2回目、通算で70回を数えます。

この交流研究発表会は、所属大学・機関の枠を超えた参加者同士の知的ネットワーク形成の気運を醸成し、研究交流を促進することを目的としていて、より多くの皆様が発表・視聴くださることでより実りの多いものとなります。

残念ながら、前回に引き続き、無観客での開催となりましたが、発表の様子は録画し、当機構のウェブサイトやYouTubeから世界に発信しますので、7名の発表者の皆様におかれましては、日頃の研究の成果を存分に発表していただきたいと思えます。

全世界的な新型コロナウイルス感染症拡大により、人の移動が制限され、経済活動が停滞する状況は、皆様の学修・研究にも大きな影響を与え、結果として皆様に不安や焦りを感じさせているのではないのでしょうか。

そのような状況下にも関わらず、今回応募してくださった発表者や参加くださった視聴者の皆様に心より感謝申し上げるとともに、皆様のご期待の応えられるような交流研究発表会となりますことを祈念しております。

なお、発表者へのご質問やコメント等は、当機構のYouTubeのコメント欄やウェブサイトにて受け付けています。

発表者の今後の研究の励みとなるよう、是非、ご投稿ください。

一人でも多くの皆様の書込みをお待ちしています。

2021年11月27日(土)

日本学生支援機構 理事・東京国際交流館 館長 吉野 利雄

吉野利雄